



謹白一書於啓仕嚴寒  
 時節 閱之益得安矣  
 誠感師性在也 恩悅相先  
 取上京之節 師多事申  
 一謁允之 本懷仕在  
 亦俯陳其節 鉄面皮  
 顔之 兼之 婆領仕候  
 身上之 像師催促 百交  
 上道縮之 出在 尚退 考按  
 侍 一点 留之 長 侍 述 侍  
 有 亦 得 節 閱 下 師 話  
 其中 規則 改正 一 筆  
 付 甚 節 是 犯 昇 等 一





付是而、是凡昇等、云、お聴仕、爰小生、思、

(其市々々)日僚、他名、

事長、明治十九年、

改正、第、任、

等、急進、

初、日、位置、

飛、且、小生、明治十年、大荒

推、大、至、廢、官、令、降、

役、小、成、所、為、明治十一年、判

事、お、命、第、其、第、一、等、級、一

等、下、お、命、り、爰、明治、

夫、旧、復、し、明治十九年、

正、第、一、等、級、任、

等、有、之、独、之、

元年、四、等、現今ノ卷ノ  
任一等ニ在ル、

般、引續キテ、夫、是、目、今、各、

長、お、め、キ、復、歴、

た、六、独、り、司、法、部、

偏、也、(司法省ニ在テハ勿論長任及一  
等ノ在リ小生ノ上ニ在ルモノナリ)



たゞ独り司法部資格あり

備やぐ(司法省に於ては勿論長任あり)

政府に多ク待つノ大体上ヨリ備

スルモ目今差任ノ地置カんモノ

非んがめし吹こや官制上控事長

勅任ニ等又ニ差任一等トアん

今日に於テラヤ

右ノ願末ニモ拘ラス自今規則ノ改

正ニ因リ勅任進カトスルハ普通

昇等ノ安シク他ノ履歴海キ各

控事長ト曰ハ取扱出ルナラシ

彼ノ思ハ是ヲ見シハ至思ナレハ生

ト虽實ニ慨歎ナキ能ラズ敢テ乞

測下公平虚心前陳ノ微意ヲ

仰儀察アラセテ若シ失シ一般

規則改正アル日ニ於テ昇等セラん

ナレハ小生ノ如キハ何事其以前ニ

於テ特ニ仰儀後アル扱仰取

斗ニ程キ受命果テ然ハ

小生ノ榮耀各此上生涯ノ幸

甚ムカシク見付ク可ク



測下公平虚心前陳、微意了  
伊儀察アラシク、若し夫一般  
規則改正アル日、此テ昇平也らん  
十二小生ノ如キハ、何事其以前、  
此テ物事ニ依テ縁アル扱事、  
斗ニ程キ受領ハ果テ然ハ  
小生ノ榮耀各此上生涯ノ幸  
甚シク、此ノ如ク見ル、  
後々毎回款款、  
正編有、切思懐愧、  
ハカシ、恩受ノ前縁、  
物事、閣下ニ向テ懇願、  
極テ、  
宜安、  
心愧再お白

明治三十二年一月廿日

測下公

大隈大臣公測下  
侍史